

「プレゼン実習」のねらいと計画 2016

情報科 濱

単元名：調べ学習とスライドを利用した個人発表（テーマ：コンピュータ発達の歴史）

ねらい：

- 情報機器や情報通信ネットワークを適切に活用して、情報をわかりやすく表現し効果的に伝えることを考察・理解させるとともに、知識だけではなく技能も習得させる。そのはじめの一步と位置付ける。
- 「情報科での学習が他の各教科・科目等の学習に役立つよう、他の各教科・科目等との連携を図ること」(学習指導要領から引用)の実現のため、他教科・科目よりもできるだけ早い段階で、情報の収集・処理・表現およびコミュニケーションを行う体験・考察を行う機会を設ける。
- 本実習が、2学期以降に学習する「情報技術・情報通信ネットワークのしくみや果たしている役割・影響」の前提段階として基礎知識を補完する役割を担うとともに、この分野に関する興味・関心を高めさせる効果をねらう。

方法：教材は別紙

- 今回は、スライドの作成を通じて、情報の収集・整理・処理を、スライドを利用した発表活動で表現・コミュニケーションを学習させ、上記のねらいの達成を試みる。ただし、第一歩としての学習であるとともに授業時数の制約により、質疑応答等の活動によるコミュニケーションについては限定的な指導にとどめることとする。
- できるかぎり上記のねらいに集中させるため、今回の調べ学習のテーマはあえて問題解決学習的に決定させることは避け、提示したテーマから選択させる方法をとることとする。
- 生徒に相互評価させることによって、学習のポイントとなる事柄を生徒が自ら考察しながら学習に取り組めるようにする。

対象生徒：1年生全クラス

指導計画：クラスごとの日程は別紙

第1回（ねらい理解⇒パワポ技能）

- 授業のねらいや課題等説明:15分
- 入力方法の基礎的な説明・確認、ネット上のデジタル情報コピペ等の技能:10分
- ファイル操作,パワポ操作前半:30分
- テーマ担当決定:5分

第2回（パワポ技能⇒スライド作成開始）

- パワポ操作後半:30分
- ファイル作成, スライド作成開始&調べ学習:30分

第3回（スライド作成）

- 調べ学習,スライド作成の続き:60分

第4回（スライドほぼ完成）

- 調べ学習,スライド作成の続き:60分

第5回（スライド改善・発表練習）

- テーマ別作戦会議:25分（同じテーマ担当6名が集まって作成物を順に示し、アドバイスしあう）
- スライド仕上げ&発表練習:35分

第6回（発表&相互評価）※ 第4回と第5回の間、放課後PC教室使用可能日が各組1回だけある

- 全員その場で発表練習:5分 席移動と諸注意:10分 発表:7分×7名

第7回

- 欠席者発表
- アドバイスシート(相互評価)入力:30分
- まとめのお話等:10分
- 次の単元へ(第1章続き・期末考査説明等)

03~08分	各自発表練習
08~17分	移動・発表準備・諸注意
17~25分	発表1番目
25~33分	発表2番目
33~40分	発表3番目
40~46分	発表4番目
46~52分	発表5番目
52~58分	発表6番目
60~64分	発表7番目
64~65分	次回授業の説明